



長期ビジョン「YUASA vision 370」および中期経営計画「Reborn 2031」策定のお知らせ

株式会社 YUASA（東京都千代田区、代表取締役社長：田村 博之）は、2036年の創業 370周年を見据えた長期ビジョン「YUASA vision 370」と、2026年4月から2031年3月までの5カ年を対象とする中期経営計画「Reborn 2031」を策定しました。

長期ビジョン YUASA vision 370



創業 370周年を迎える 2036年に向け、新たに実現したい社会を「つなぐ力で社会の基盤を支え、豊かな、変化に強い未来を実現する」、あるべき姿を「社員の創造力と経験を育み、人とソリューションで社会課題を解決する」としました。当社の強みである「人財」を中心に据え、今まで以上に社員が活躍できる風土改革を実現し、サステナビリティ経営を推進することで、企業価値向上を目指します。

中期経営計画 Reborn2031

Reborn2031は、これまで培ってきた経験・ノウハウの仕組化と、人財さらには機能を強化し、継続的な成長を成し遂げる「攻めるための基盤強化」と位置づけます。5年間で3つの基盤「事業基盤・人財基盤・経営基盤」を強化し、高い「成長性、収益性、効率性」を実現。中長期的な成長モデルを確立させます。

定量目標

2036年3月期：経常利益額 300億円以上、ROI10%以上、海外売上高 1,000億円以上
2031年3月期：経常利益額 200億円以上、ROI8%以上、海外売上高 400億円以上

投資・資本政策

- ①営業キャッシュフローをベースとした Reborn 2031 の期間中(2026年4月～2031年3月)累計投資額として、事業基盤強化に 200億円程度、経営基盤強化に 170億円程度、人財基盤強化に 30億円程度、合計 400億円程度を予定しています。また戦略的な追加投資については、内容とタイミングを精査し、外部調達も踏まえ積極的かつ機動的に実行します。
- ②Reborn2031の期間中(2026年4月～2031年3月)は、累進配当を原則とし、連結株主還元率 35%以上を目標に据え、配当の下限として株主資本配当率(DOE)3.5%以上を設定します。

※長期ビジョン「YUASA vision 370」および中期経営計画「Reborn 2031」の詳細は、以下をご参照ください。
https://www.yuasa.co.jp/assets/pdf/YUASA_vision_370_Reborn_2031.pdf

■会社概要

株式会社 YUASA | YUASA CO., LTD. (<https://www.yuasa.co.jp/>)

所在地：東京都千代田区神田美土代町7番地

代表者：代表取締役社長 田村 博之

設立：1919年6月25日

事業内容：産業機器、工業機械、住設・管材・空調、建築・エクステリア、建設機械、エネルギー、その他分野に関する製品販売やサービス提供

《本件に関するお問合せ先》

株式会社YUASA 総合企画部広報グループ TEL:03-6369-1133 E-mail:souki@yuasa.co.jp